

マタイの福音書 聖書講解シリーズ

28) 狭い門と大きい門について

マタイ 7:12-14

2019.9.22 HKJCF

1

概観

信仰生活の中で、常に選択をすることが大事である。積極的に隣人を愛し、神様に聞き従っていくことの祝福を学びたい。

アウトライン

- | | |
|--------------|-----|
| 1. 積極的な愛 | V12 |
| 2. 滅びに至る大きい門 | V13 |
| 3. 命に至る狭い門 | V14 |

2

1. 積極的な愛 V12

- 1) 山上の説教のまとめ：**Golden Rule**；東洋の教えとの違い；消極性×積極性。
- 2) 律法の要約：**隣人を愛する**（ローマ 13:8-10；ガラテヤ 5:14；ヤコブ 2:8）；神を愛するしるし。
- 3) **愛からの行い**：律法だから行うのではなく、**神様に愛されているから**→先に受けたものを分かち合う（使徒 20:35）。
- 4) **犠牲的な愛**：見返りを期待しない愛；自己犠牲と自己否定によって歩む信仰生活。

3

2. 滅びに至る大きい門 V13

- 1) **選択肢を提示していない**：「入りなさい」；**わが主に聞き従う決心**；中立の立場はなし。
- 2) **人間のありのままの姿**：**肉の行い**（ガラテヤ 5:19-21）；**無力さに気づく**（ローマ 7:23-24）。
- 3) **最後の審判**：**神の正しい裁きの日**（ローマ 2:5-8）；**死を恐れずに神を畏れる**ように。
- 4) **大きく、広く、大勢いる道**：**多様な解釈**、**緩い倫理基準**、**相対的な価値観**など。**入る資格**、**持ち運ぶ物**に対して制限なし。

4

3. 命に至る狭い門 V14

- 1) **小さい門**：身軽になり、**荷物を降ろす**（悔い改め）＝古い生き方、プライド、罪の習慣など。
- 2) **狭い道**：**苦しみの経験**（使徒 14:22）；**苦行**ではなく、**自分を変えられる**ために。**御国のために**迫害を受ける報い（マタイ 5:10-12）。
- 3) **見出す者は稀**：**自分たちで発見できない**→**啓示されない**と；世界の悲惨な現実。
- 4) **伝道の重要性**：**案内役・ガイド**になる決心；**御言葉を教え**、**弟子化する**生き方。

5

適用

①受け身的でなく、積極的に愛するように：

周囲に期待して、**自分中心的**にしてもらうのではなく、**率先して**隣人を愛し、**へりくだって仕えて**いくように。

②神様に聞き従っていくように：

聖書の教えを信じて、**狭い門から入る**ように、自分で背負っている**重荷**や**妨げもの**を降ろしていくように。

6